



言霊（ことだま）



言霊とは、言葉に宿っていると信じられている不思議な力のことで、古代の日本人は、言葉には霊が宿っており、その霊のもつ力が働いて、言葉に表すと現実になると考えられていました。

言霊がもつ言葉の力は、人の心をも左右します。人から「ありがとう」「ごめんね」「すごい」「助かります」などの言葉をかけられたとき、「うれしい」「やってよかった」「がんばろう」とうれしくなります。

反対に、「うざい」「うっとおしい」「消えろ」などの言葉をかけられたときはどうでしょうか。その言葉は心に重くのしかかり、悲しくて自分が否定されたような気持ちになります。テレビのドラマなどで、「うざい」という言葉をよく耳にしますが、この言葉ほど人の心を深くえぐる言葉はないのではないかと思います。

以前、次のようなテレビコマーシャルが流れていました。ACジャパンの意見広告で、記憶に残っていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。

「こころ」はだれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど 「思いやり」はだれにでも見える
（「行為の意味」宮澤章二）

心の中にある相手への思いも、「ありがとう」「うれしい」などのきれいな言葉、優しい言葉で表せば、「こころづかい」や「思いやり」という見える形で相手に伝わります。そして、その言葉のもつ力が人の心を温かくしてくれます。

本校の子どもたちは「ふわふわ言葉」を意識して学校生活を過ごしています。きれいな言葉や優しい言葉を意識して使っている子どもがたくさんいます。例えば、教室でプリントを配る時に、「どうぞ」「ありがとう」と声を掛け合っています。また、友だちに対して「大丈夫？」と優しく声をかけている場面をよく見かけます。

自分から きれいな優しい言葉で！

そして最も心を動かされるのが、自分の近くで相手の心を傷つける酷い言葉を言っている人がいても、流されずに決して酷い言葉を口にしない子どもがたくさんいることです。「自分は思いやりのある優しい言葉を使う」と心に決めているのです。不思議なことに、酷い言葉を使っていた子どもも、優しく温かい言葉を掛けられて、いつの間にか優しい言葉遣いになっています。酷い言葉を使う子どもに対して私たちは厳しく指導をしていますが、友だちからの優しい言葉の方が最も効果があるのです。

子どもがなりたいものだと思心させられます。

これからも、言葉を大切にして、自分の中にある優しい「こころ」や「思い」を相手に伝え、たくさんの人とよい関係を築いていってほしいと思います。



11月行事予定



日	曜	学校行事	全校 下校	給 食
1	金	全校朝会 楽器演奏体験4年・5年		○
2	土			
3	日	文化の日		
4	月	振替休日		
5	火	縦割り班遊び（昼休み）		○
6	水	参観日（2校時） 3年親子ふれあい活動（3校時） 将棋教室14：10～	14：10	○
7	木			○
8	金	子育てサロンまちなか Bebe		○
9	土			
10	日			
11	月	持久走練習開始（～22日） 教育相談週間（～22日）		○
12	火			○
13	水	読み聞かせ会（2・4・6年） 8：25～8：40 がんばりカード週間（～19日） カルタ教室14：10～	14：10	○
14	木	宿泊学習（徳地）～15日 6年 薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室 5校時（体育館） 1年歯磨き指導3校時（体育館）		○
15	金	宿泊学習（徳地） 特別支援学級演劇教室13：00～14：00 （渡邊翁記念会館）※弁当持参 いじめ対策推進支援員によるいじめ防止 啓発に係る講話（4年）5校時（礼法室）		○
16	土			
17	日			
18	月			○
19	火	フロンティア大学参与		○
20	水	囲碁教室14：10～ ビエンナーレ見学（4年）午前中	14：10	○
21	木			○
22	金			○
23	土	勤労感謝の日 宇部市幼児・児童・生徒作品展覧会（～25日）9：00～16：45 ※25日（月）は午前中のみ		
24	日	藤山地区人権教育推進大会9：00～		
25	月	クラブ⑦（4年見学）		○
26	火	里帰り事業（5・6校時）		○
27	水	持久走大会 プラタナス教室14：10～	14：10	○
28	木	持久走大会（予備日）		○
29	金	あおぞら号来校		○
30	土			

12月の主な行事	
2日（月）	代表委員会
4日（水）	将棋教室13：05
5日（木）	三校合同学校保健委員会
11日（水）	カルタ教室14：10
16日（月）	学期末特別時程（4校時）
17日（火）	学期末特別時程（4校時）
18日（水）	学期末特別時程（4校時） 囲碁教室13：40
19日（木）	学期末特別時程（4校時）
20日（金）	学期末特別時程（4校時） 学期末個人懇談会①
23日（月）	学期末特別時程（4校時） 学期末個人懇談会② 給食終了
24日（火）	終業式
25日（水）	冬季休業（～1/7）

宮木先生との学習会 ～ポジティブ行動支援(PBS)～

学校便り（10月号）で「ポジティブ行動支援」について、お知らせしました。

子どもたちのポジティブな行動（望ましい行動）を「促し」「教え」「価値付ける」といったポジティブな方法で増やそうという考え方。

10月11日（金）に、山口大学教育学部の宮木秀雄先生とポジティブ行動支援について学習会を本校で行いました。

宮木先生はポジティブ行動支援について研究され、県内外で講演や研修会等で活躍されている方です。

学習会で先生から学んだことのひとつに「当たり前のことを価値付ける重要性」が挙げられます。

「できて当たり前」から「当たり前のことができるって素晴らしい」という見方の変換。この見方をすれば、多くの児童が価値付けられます。

「当たり前を価値付ける学校・家庭・地域」をぜひ一体的にめざしていきたいものです。

